

米国 感染管理研修 最新情報 & 病院ラウンド

研修日

2018年11月12日（月）～11月14日（水） 3日間

研修病院：サンディエゴ大学病院 etc

感染管理研修（お一人）；¥100,000-

研修費、通訳費、テキスト代（翻訳料、作成費）、その他

この研修のご案内には『航空運賃』『宿泊費』『現地の交通費』などの旅行費用は含まれませんので、サンディエゴまでのフライトとホテルをご自身で旅行会社にお申込みください。（旅行会社のご紹介システムはありません）

現地集合・現地解散での参加も可能ですが、研修参加のお申し込みは必要となります。

毎朝の研修会場への出発時には私が宿泊しておりますホテルロビーに集合していただくことをご了承ください。

お一人で渡米できない方のために、私および通訳者が利用しますフライトスケジュール及びホテルを記載しますので、同じフライトとホテルをご利用いただければサンディエゴまでご一緒して、帰国もご一緒させていただきますのでご安心ください。

・フライトスケジュール（フライト便名、時刻は2107年のものです）

11/11（日） JAL66 成田 17:05 - サンディエゴ 11:05 <11/12（日）到着>

11/15（木） JAL65 サンディエゴ 11:45 - 成田 16:55 <11/16（金）帰国>

・宿泊ホテル

The Bristol Hotel <http://www.thebristolsandiego.com/>

1055 First Avenue Downtown San Diego, San Diego, CA 92101

電話: +1 6192326141

・プログラム（2018年プログラム）

3日間で下記の内容を講義する予定です。また午後から病院のラウンドを行ないます。

（プログラムは2017年の内容で変更する可能性がありますのでご了承ください）

- 1、 医療における建築・改装工事
- 2、 ケア環境からの感染伝播に関する最新情報とこうした伝播を減らす為に実施されていること
と：C・デブシルと多剤耐性患者のターミナル清掃の為に行われていること
- 3、 手指衛生/モニタリング/遵守&新しいテクノロジー
- 4、 抗菌薬適正使用プログラムの実施：直面する課題と得られるもの
- 5、 CLABSI 予防の為に実践、新しいテクノロジーとコンセプト；それは何か、また、実施状況はどうか？
- 6、 VAE 予防の為にプラクティス、新しいテクノロジーとコンセプト；それは何か、また、実施状況はどうか？
- 7、 各種予防策、その長所、短所
- 8、 隔離予防策の適応における変更とそのインパクト；MRSA と VRE を接触管区緑膿菌の対象から外し CDI 検査を制限すること
- 9、 米国医療におけるアウトブレイク：2016－2017年で学んだ教訓
- 10、 消毒・滅菌のトピックス
- 11、 内視鏡関連の医療関連感染と改善のための現実的対策：「より安全な」内視鏡手術を確保する為に実施された変更事項
- 12、 カメラ撮影ラウンド；“百聞は一見に如かず” と改善
- 13、 医療関連感染予防の為に新しい CDC 戦略：予防のターゲットアセスメント戦略

*研修参加お申し込み先

『米国感染管理研修』事務局へご連絡ください。お申し込み方法などご案内させていただきます。